

生徒・保護者 各位

沖縄県立美里工業高等学校
校長 真喜屋 強史
(公印省略)

コミュニケーションツールの活用の基本方針について（連絡）

平素より本校の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校におきまして、コミュニケーションツール活用における基本方針において、教職員からの連絡は複数で行う事、連絡は時間を決めて行うなどが策定されました。保護者におかれましては、ご理解の上、基本方針に沿った対応をよろしくお願いいたします。本方針は、平日や休日、祝日も含めた内容となります。ただし、生徒引率や学校行事、怪我等の緊急の場合はその限りではありませんのでよろしくお願いいたします。

コミュニケーションツールの活用の基本方針

1. 方 針

学校教育活動での積極的なクラウドサービスの活用を目指すため、コミュニケーションツール活用の基本方針を策定する。ただし、教職員と生徒とのソーシャルネットワーキングサービスや電子メールによる私的なやりとりを禁止するとともに、校務上必要な場合であってもその取扱いを明確化する。

2. 教職員が校務上行う児童生徒への連絡方法

校務上行う生徒への連絡は、原則として、学校の電話を使用するか、OPENアカウントで利用できるWebサービス等やスクリレを使用する。

3. コミュニケーションツール活用について

(1) 教職員と生徒との1対1のやり取りを禁止します。

※必要な場合は、担任や科長、副顧問を含めて複数となるようにして連絡をします。

(2) 教職員と生徒との個人的（私的）なやり取りを禁止します。

(3) 教職員と生徒・保護者とは緊急の場合の除き、以下の時間帯以外のやり取りを禁止します。

○勤務日＝8時～18時まで

○部活動時＝8時～19時まで（週休日や祝日を含める）

※ただし、大会等では臨機応変に対応すること。

(4) OPENアカウントが配布されていない者が校務上生徒と連絡を行う場合について

○部活動指導員等OPENアカウントが配布されていない者が、校務上行う生徒への連絡

は、原則として学校の電話を使用します。それ以外は、OPENアカウントを使用できる教職員を経由して連絡を行う事とします。